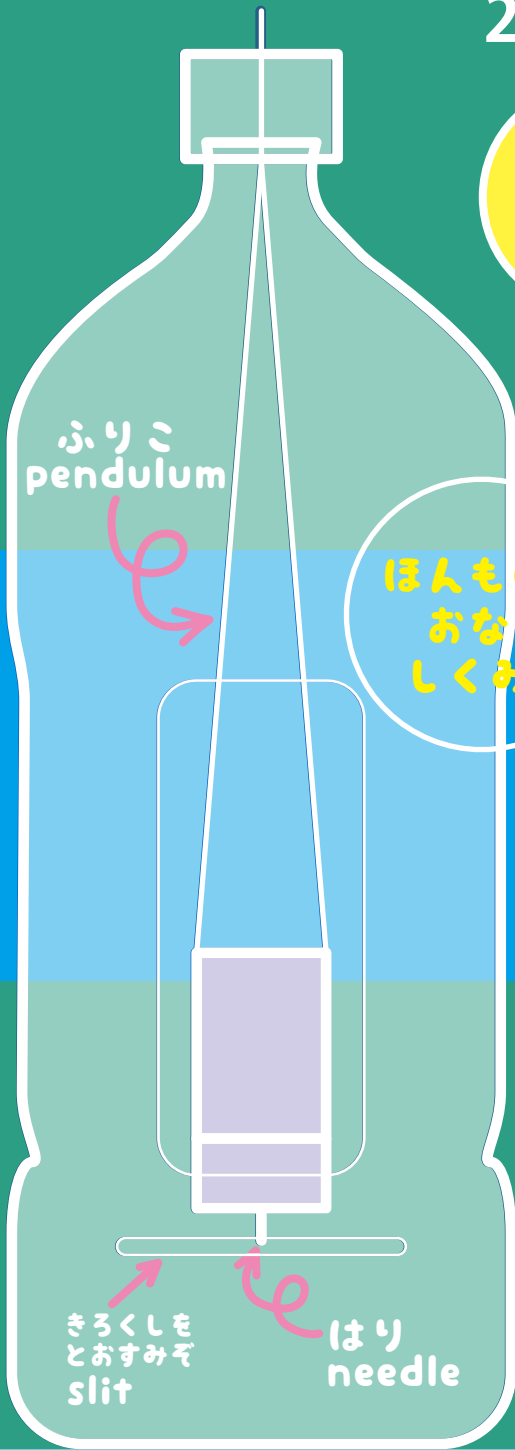


京都大学 阿武山観測所
2017 夏休み企画



8月 5・6
sat sun

要申込・抽選 / 参加費無料



ほんものとおなじしくみの

昔のほんもの地震計を見学し
ペットボトル地震計をつくろう!

日時：2017年8月5日(土)・6日(日)

① 10:00-12:00

② 14:00-16:00

対象：小学4年生以上の子どもと保護者のペア

定員：各回15組

持ち物：2ℓのペットボトル=ペアでひとつ
(四角いタイプで、できるだけ凹凸が少なく丈夫なもの)



お申し込み：
ウェブサイトのフォームから
受付期間中[7月14~24日]にお申し込みください。
詳しくは裏面に掲載しています。

このプログラムは神奈川県温泉地学研究所が開発したプログラムを阿武山観測所が独自にアレンジしたものです。

会場：京都大学 阿武山観測所
〒569-1041 大阪府高槻市奈佐原 944



推進：
京都大学防災研究所
(地震予知研究センター&巨大災害研究センター)
阿武山地震サイエンスミュージアムプロジェクト

後援：高槻市

Abuyama
Observatory



じしんはなぜおこる？ どうやって計る？

京都大学 阿武山観測所
2017 夏休み企画

8月5・6
sat sun

メインプログラム

ペットボトル地震計をつくろう！

- 地震観測の歴史を築いた数々の地震計を見学します。
- 地震がなぜ起こるのか、地震をどうやって計るのかを学びます。
- ほんものと同じしくみの「ペットボトル地震計」を工作します。

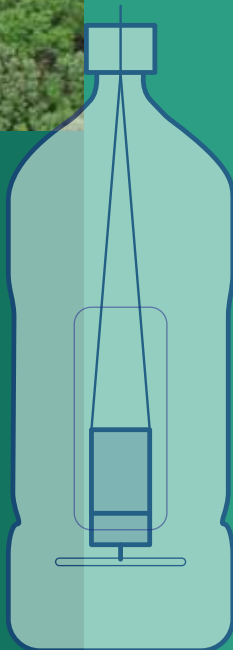
サブプログラム (所用各約 20 分)

メインプログラムの後、お好みのショートプログラムにもご参加いただけます。

- 阿武山古墳ミニガイドツアー
- 観測所の自然観察散歩
- 観測所屋上展望ツアー (雨天中止)
- 映像作品『阿武山アースダイバー』上映

観測所全景 (2016年4月撮影)

1930 年に開設された
古い観測所で
昔から
ずっと続けられて来た
地震の観測について
学びませんか？



観測所で保存展示している
主な歴代地震計より
(当日、実物を見学します。)



ウィーヘルト地震計

開発 1904
使用 1932 ~ 1991
機械式地震計の最高傑作。
重さ約1t
エミル・ウィーヘルト
(ドイツ)



ガリチン地震計

開発 1910
使用 1938 ~ 1967
世界初の電磁式地震計
ボリス・ガリチン(ロシア)



佐々式大震計

開発 1934頃
使用 1936頃 ~ 1997
大地震の震動を忠実に
記録できた初めての地震計
佐々 憲三(日本)



佐々式強震計

開発 1956
使用 1956 ~ 1997
「たすき掛け」振り子をもつ地震計。
佐々 憲三(日本)



満点地震計 (KVS-300)

開発 2008
使用 2008頃 ~ 現在
微小地震の観測のための、
世界最小・最軽量(2Hz速度
型地震計)の3成分一体型
地震計。本体の重さ、わず
か約1.5kg
京都大学と近計システム(日本)

お申込み 方法

参加費無料、要事前申込・抽選

ウェブサイトのフォームから受付期間中にお申し込みください。

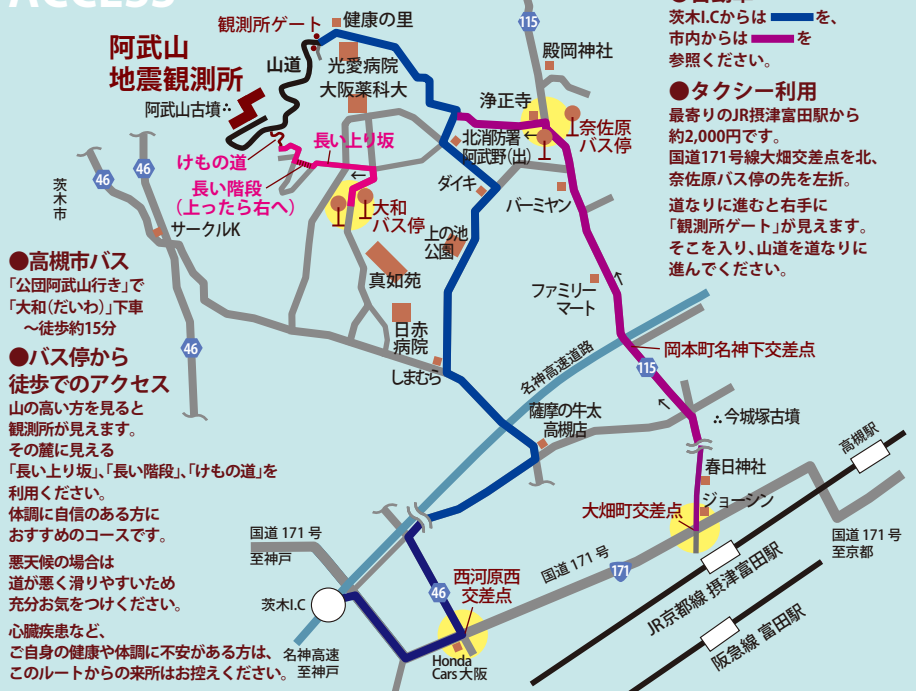
▶ウェブサイト <http://abuyama.com>

受付期間：2017年7月14日(金)～24日(月)

抽選結果の ご連絡

Eメール summer2017@abuyama.com より、連絡します。
このアドレスからのメールを受信できる設定をお願いします。
7月28日(金)中の配信を予定しています。

ACCESS



ウェブサイト等の詳しいマップであらかじめ場所をご確認ください。

<http://abuyama.com/access/access.html> または Yahoo! 地図 <http://yahoo.jp/DyJVHmY>

京都大学 阿武山観測所 所在地：〒569-1041 大阪府高槻市奈佐原 944

お問い合わせ Email: info@abuyama.com